

女性からのDVに苦しむ男性たち

～男性相談の現場からみるDVの現状と課題～

配偶者からの暴力（DV）に悩んだ経験がある男性は5人に1人に上るとされます。しかし、DVに当たると気づかなかつたり、「男らしさ」の呪縛にとらわれたりして、相談に至らない男性被害者が少なくありません。殴る、蹴るなど命の危険を感じる身体的暴力や無視する、寝かせない、交友関係を断たせるといった行動や、給料を搾取する経済的DVも目立ってきています。

男性相談の第一人者であり、内閣府のDV相談+（プラス）の調査研究事業検討会委員でもある講師が、男性相談から見た男性DV被害者の現状、男性ゆえのつらさ、前に進むためのヒントについてお話しします。

【開催日時】 令和7年**3月5日**（水）18：30～20：30

【受講対象】 1. 県内在住又は在勤・在学の男性
2. 男性DV被害者の支援に携わる方（県外可・性別不問）

【定員】 **50名**（先着順）

【開催方法】 オンライン（Zoom）開催

【受講料】 無料



【講師】 濱田 智崇 氏
京都橋大学 総合心理学部 准教授
公認心理師・臨床心理士
カウンセリングオフィス天満橋代表、(一社)日本男性相談フォーラム理事

【申込締切】 **2月22日**（土）まで

※定員になり次第、締め切ります。

【お申込み】 [こちらから](#)



かなテラス DV防止啓発講座

検索

- 申込必要事項：①氏名（フリガナ）②電話番号 ③メールアドレス ④受講対象の種別を入力してください。
- 当日資料等の送付について：3月4日（火）までに、当日資料、Zoomミーティングの招待URL及びパスワード・IDが記載されたメッセージを電子メールにて送信します。上記の期日を過ぎても、電子メールが届かない場合は、かなテラス相談課まで御連絡ください。

【お問い合わせ先】

かなテラス（神奈川県立かながわ男女共同参画センター）相談課

電話 0466-27-2111（内線330）

休館日等：毎週月曜日、12月29日（日）～1月3日（金）、14日（火）、2月11日（祝・火）、25日（火）

ホームページ https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/20250305_danseihigaisha.html

注意事項

1) オンライン講座の受講環境等

- パソコン等を用いてZoomアプリを利用します。
御自身で機器・インターネット通信環境、受講環境を御準備ください。
・講座は、カメラをオフ、マイクはミュートの状態で御参加ください。

2) 当日の接続

- 講座当日は、開始10分前（18時20分）に招待URLから接続してください。

3) キャンセル

- 速やかに、かなテラス相談課 電話0466-27-2111（内線330）に御連絡ください。
-

DVで悩んでいる男性へ

～あなたは、DV被害にあっていることに気づいていないだけかもしれません～
DVは「殴る」「蹴る」などの身体への暴力だけではありません（身体的暴力）

精神的暴力

高圧的な言い方をする／「死んでやる」「別れる」などと脅す／
うまくいかないことをすべて相手のせいにする／
大切にしている物を壊したり、捨てたりする 等

経済的暴力

借金を重ねる／家計費の使い方を細かく追及する／生活費を渡さない 等

社会的暴力

携帯をチェックしたり、行動を厳しく監視する／外出を制限する 等

性的暴力

いやがっているのに性行為を強要する 等

～男性相談の事例から～

県の男性相談窓口には次のような相談が寄せられています。

- ◎妻は相談者の性格が悪いと言い、そのように育てた親が悪いと親のことも否定する。
- ◎妻は自分が全て正しいとしており、相談者が家事・育児をしてもやり方が違うとやり直しをさせられる。
- ◎妻は相談者の収入が少ないと言い、残業やアルバイトを強いられる。妻が相談者の預金口座をすべて管理している。
- ◎日頃から妻に文句を言われ続け、それに耐えられず妻に手を上げてしまった。